

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	5-8-4-1	
事務事業名 農業集落排水処理施設維持管理事業				部等名	企業局	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	農業集落排水処理施設維持管理事業	課等名	上下水道課
	農集排	08-020101001	細々目名		係等名	下水係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり			
	施策	8	下水道等の整備			
	基本事業名					

事業概要 実施内容	農業集落排水施設の適正な維持管理				
根拠法令等	地方自治法	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 需要費	2,976,743 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	234,793 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	4,304,053 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	7,515,589 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		農業集落排水施設	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	活動指標名・式 (アウトプット)	活動の大きさを表す指標	
現在稼働中の農業集落排水施設 (処理施設 1箇所、マンホールポンプ場 6箇所) の運転。処理施設の汚泥の運搬処理。	指標 (1)	名称	マンホールポンプ修繕箇所数
		式	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか) ポンプ等を正常に稼働させて、各家庭からの汚水を農業集落排水処理施設へ確実に流入させる。汚泥の運搬処理により処理施設の適正な維持管理を図る。	指標 (2)	名称	汚泥処理発生量
		式	
	成果指標名・式 (アウトカム)	意図の達成度を表す指標	
	指標 (1)	名称	修繕率
		式	修繕箇所数 / 不具合発生箇所数
	指標 (2)	名称	汚泥処理量
		式	
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 日常の維持点検により、美しく快適な環境を持つ市にする。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	箇所			3	3	
	活動指標 (2)	m ³			280	280	
	成果指標 (1)	%			100	100	
	成果指標 (2)	m ³			280	280	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円			7516	9712
		一般財源	千円				
	事業費計 (A)	千円	0	0	0	7,516	9,712
人件費	職員数	人			0.05	0.05	
	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計 (B)	千円	0	0	0	419	419
総事業費 (A+B)	千円	0	0	0	7,935	10,131	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境 (対象者・法令等・社会情勢) はどう変わりましたか? 処理施設、マンホールポンプ等は常時正常に稼働できるように万全の体制を整えている。 汚泥処理の方法が変わった (H.19脱水した後堆肥センターへ運搬 H.20生汚泥をあだたら環境共生センターへ運搬)。
この事業に対して、関係者 (市民・議会・事業対象者・利害関係人等) からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
施設の機能維持は河川の水質を保全し、結果居住環境の向上に結びつく。	採算等が考慮できない事業であり、公共施設の維持管理は市の責務である。	施設の建設は、河川の水質保全と市民を快適な環境に置くことになる。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
現状では万全な対応ができていない、今後は施設の修繕等を行うことにより更なる向上を目指す。	施設等の不具合が発生し、水質汚濁につながるようになる。	現状では公共下水道と統括して管理しているが、その他類似する事業はなく専門的な知識を要するため現状では他の手段は考えられない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
長期委託にし委託料の削減はしているが、施設等の経年劣化により修繕料の増加が考えられる。しかし農集排を公共下水道へ接続することにより維持管理費の削減をしたい。	契約事務や排水処理施設の汚泥運搬時の立会い等が主な業務であり、適正である。	水洗化を促進し水洗化の住宅と未水洗化住宅との公平化を図らねばならない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 長期委託にし委託料の削減はしているが、施設等の経年劣化により修繕料の増加が考えられることからこれ以上は難しい。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要 農業集落排水設備を公共下水道へ接続することにより維持管理費の削減をする。一方で水洗化の普及に努め水洗化の住宅と未水洗化住宅との公平化を図らねばならない。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策 農業集落排水設備を公共下水道へ接続するには事業認可の変更及び農業集落排水担当との協議が必要。水洗化率の向上については、高齢者のみの住宅の増及び景気の低迷等の影響により、水洗化を躊躇している現実がある。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 評価結果の根拠と理由																					
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						